

東松島市

復興まちづくり推進員だより

一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム

2011年8月より復興まちづくり推進員が、東松島市で活動を継続しています。市内外の皆様に普段の活動を幅広く知って頂き、共に歩いていくために、『東松島市復興まちづくり推進員だより』を発行することになりました。毎月発行致します。よろしくお願い致します。

復興まちづくり推進員

地域コミュニティの再構築へ

東日本大震災からの復興の基本方針に基づき東松島市では、地域力の維持活性化及び東日本大震災からの地域コミュニティの再構築を図るため、東松島市復興まちづくり推進員が配置されております。

推進員の活動の柱は、下記4点となります。

- ①バラバラに避難している住民の繋がりづくり（交流の場づくり）
- ②住民参加による話し合いのサポート
- ③学びの場づくりと専門家とのつなぎ
- ④情報共有のための内外への発信

そして、一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムが、専門知識及びノウハウの提供を通じて推進員の業務支援を行っております。

一般社団法人
東北圏地域づくりコンソーシアム
（東北こんそ）

「東北こんそ」は、震災前から地域づくりや地域活性化に関わる大学、NPO、コンサルタント等の関係者で構成され、多様な主体と協働しながら、地域コミュニティ再生・復興まちづくり支援、地域づくりの政策形成支援、コミュニティ再生・地域づくり支援に関する業務を行っております。



復興まちづくり推進員が企画する子育て世代に対する勉強会「ママサロン」の様子

推進員メンバーのご紹介

これまでは2名体制でしたが、10月より4名体制となり新たなスタートを切りました。引き続き、よろしくお願い致します。



（写真左から）

佐藤正子、佐藤亮、黒田みえ子、三浦良太

■これまでの復興まちづくり推進員の主な動き

●大曲地区 ママサロンの開催

子育て世代のお母さん方が、子どもを自由に遊ばせながら交流を図り、まちづくりを考える場として継続的に開催しております。8月は、大曲浜の跡地利用について。9月には、「10年後、20年後、こんな東松島市になってほしい」をテーマにワークショップを行いました。



●赤井地区 ぼくとわたしの復興計画

地域の小中学生が赤井を元気にしたいという想いを赤井自治協議会コミュニティ部会の主催で「ぼくとわたしの復興計画」を平成24年度から策定。子ども朝市を企画し、11月9日(土)の開催に向けて、学び話し合い準備を進めています。



●地区懇談会・各種懇談会の開催支援

大曲浜の土地利用計画について考える大曲浜地区懇談会や、漁業・農業について学ぶ懇談会等の開催を支援しています(大曲市民センター主催)。毎回、参加頂いた皆様からは、様々な意見や要望が挙げられます。今後も復興に向けた学びの場づくりを継続していきます。



●仮設住宅での「まちづくり寺子屋」

仮設住宅における交流の場・学びの場作りとして、堰の内仮設住宅で、まちづくり寺子屋を開催しています。9月22日には、大曲浜の土地利用計画(案)、災害公営住宅、仮設集約について話し合い、その後バーベキューをして仮設住民同士の交流会をしました。



その他、矢本運動公園仮設住宅お茶会(大曲市民センター、復興協議会主催)の運営支援、まちづくり整備協議会への参加、大曲子育て支援(大曲まちづくり協議会ふれあい部会主催)の活動支援、各種イベントの運営協力などを実施しております。

～復興まちづくり推進員事務所のご紹介～

蔵しっくパーク内のテレワーク3にて、事務所を設けて運営しています。いつでもお気軽にお越し下さい。

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム
東松島市復興まちづくり推進員

事務所：東松島市蔵しっくパーク内 (テレワーク3)

東松島市矢本字北浦25番地

電話：0225-90-3571 FAX:0225-83-8577



※本業務は当法人が東松島市復興まちづくり支援業務として東松島市より受託し、実施しております。